

名 譽 会 員 紹 介

厚 母 庸 二 氏

明治 27 年 10 月 24 日生

現住所 東京都世田谷区上馬町 3 の 1049

本籍地 東京都世田谷区上馬町 3 の 1049



厚母庸二氏は、本学会の 1958 年度副会長、1959 年度には第 3 代会長として、学会の運営、とくに経済的な基礎の確立と、海外への交渉の途をひらくことについて、学会の発展に非常に力を尽されました。学会理事会は、同氏の功績をねぎらうため名誉会員に推せんすることをきめ、去る 4 月 22 日の 1961 年度総会にはかったところ、満場一致で可決いたしました。ここに御報告をかねて、同氏の御尽力に感謝の意を表したいと思います。

略 歴

大正 8 年 3 月	東京帝国大学工学部採鉱科卒業	昭和 22 年	日本鉱業株式会社常務取締役
大正 8 年 4 月	久原工業株式会社入社	昭和 29 年	工学博士
昭和 20 年	日本鉱業株式会社取締役	昭和 32 年	豊羽鉱山株式会社取締役会長

▶ ニュース ◀

1961 年度秋季大会(第 10 回研究発表会)開催予告.

1. 日 時 11 月 4 日(土), 5 日(日), 6 日(月)
2. 場 所 名古屋市 K K 電通名古屋支社
(名古屋駅から地下鉄 2 ツ目の停留場“栄町”下車)
3. 講演希望者は 9 月末までに題名および抄録(4 百字詰原稿用紙 1 枚)を学会事務所で送附のこと.

4 日(土)	13.00~17.00	研究発表
	17.30~19.00	懇親会(於ホテル丸栄 7 階ホール)
5 日(日)	9.00~17.00	研究発表, 参加費 ¥ 700.
6 日(月)	9.00~16.00	中部電力 K K 新名古屋火力発電所, 計算センター 見学参加費 ¥ 300.